

# 研究活動

(2014年10月～2015年9月)

## 心理学科

### 池田豊應

B (論文)					
著書, 論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
1.人間学的心理学の立場から(特集1さまざまな立場からみたロジャーズの“三条条件”)	単著	2015年3月	人間性心理学研究第32巻 第2号		pp.117-124
2.不登校生徒のためのグループ・アプローチ(16) -事例・魔姿斗-	共著	2015年3月	心理臨床研究 第16号	池田豊應, 鈴木友佳子, 清水幸子	pp.51-69
D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称, 開催地	発表者	
1.不登校生徒のためのグループ・アプローチ(58) -2014年度 ヨコ体験グループのまとめ-	学会発表	2015年6月	東海心理学会 第64回大会 名城大学 大会発表論文集	池田豊應, 杉山陽子, 田沼 圭, 山口大輝	p.33
2.不登校生徒のためのグループ・アプローチ(59) -事例・ピンク-	学会発表	2015年6月	東海心理学会 第64回大会 名城大学 大会発表論文集	池田豊應, 江崎花織, 中村 翠, 岸 瑞恵, 河崎遥香	p.34
3.不登校生徒のためのグループ・アプローチ(60) -事例・カルマのロールシャッハ像-	学会発表	2015年6月	東海心理学会 第64回大会 名城大学 大会発表論文集	池田豊應, 赤羽優子, 植松善充, 鈴木友佳子	p.35
4.不登校生徒のためのグループ・アプローチ 第14報 -「共通感覚」の問題-	学会発表	2015年9月	日本人間性心理学会 第34回大会 聖カタリナ大学 大会プログラム・発表論文集	池田豊應, 槌山 愛, 杉山陽子, 江崎花織, 赤羽優子	pp.88-89
5.統合失調症と診断された成人男性の回復過程 -「現存在実現の空間モデル」上の在り方にみる-	学会発表	2015年9月	日本人間性心理学会 第34回大会 聖カタリナ大学 大会プログラム・発表論文集	桃木徳博, 池田豊應	pp.56-57

### 岡本真一郎

A (著書)					
著書, 論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
スケープゴートィング	共著	2014年12月	有斐閣	釘原直樹(編)	pp.81-100
B (論文)					
著書, 論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所, 発表雑誌 (及び巻号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
新聞記事で表記される国籍情報の潜在的影響-潜在的連合テストを用いた外国人ステレオタイプ活性化の検討-	共著	2015年3月	対人社会心理学研究, 15	金田宗久, 岡本真一郎	pp.45-54

## 齋藤 眞

B (論文)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
大学生の愛着タイプと就職活動ストレスの 関連について	共著	2015年3月	愛知学院大学 心身科 学研究所 心身科学 第7巻 第1号	近藤規正, 齋藤 眞	65-73頁
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
学校や保護者などとの連携	講師	2014年10月	愛知県適応指導教室連 絡協議会地域別研修会 (尾張地区)第一分科会	齋藤 眞	
事例検討会	講師	2014年12月	名古屋市教育委員会 子ども応援委員会研修 会	齋藤 眞	
事例検討会のあり方	講師	2015年1月	名古屋市教育委員会 子ども応援委員会研修 会	齋藤 眞	
心理テストから知る「私」はいったいどん な人？」	講師	2015年1月	千種区生涯学習セン ター 女性セミナー	齋藤 眞	
第39回産業精神保健定期研修会 産業精神 保健定期研修会「復職 支援の事例から学ぶ 働くためのメンタルヘルスあり方」	コメン テーター	2015年2月	医療法人純和会 産業 精神保健(IMH)研究 所	齋藤 眞	
事例検討会の講義と演習	講師	2015年2月	名古屋市教育委員会 子ども応援委員会研修 会	齋藤 眞	
子どもを見る視点	講師	2015年4月	名古屋子ども適応セン ター	齋藤 眞	
箱庭療法	講師	2015年4月	名古屋市教育センター	齋藤 眞	
事例と描画の理解	講師	2015年7月	名古屋子ども適応セン ター	齋藤 眞	
クレームの背景	講師	2015年8月	名古屋市教育委員会 校内研修支援事業(名 古屋市立左京山中学)	齋藤 眞	
子ども理解を深めるための教育相談講座 (発達障害)	講師	2015年8月	名古屋市教育センター	齋藤 眞	
子ども理解を深める(不登校)	講師	2015年8月	名古屋市民生指導研究 会	齋藤 眞	
不登校の児童生徒や保護者への対応	講師	2015年8月	名古屋子ども適応セン ター	齋藤 眞	

## 榊原雅人

A (著書)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
1. Relaxation enhances respiratory sinus arrhythmia, a cardiorespiratory resting function. In S. Walters(Eds.), Heart Rate Variability(HRV): Prognostic Significance, Risk Factors and Clinical Applications.	共著	2015年1月	NOVA Science Publishers: New York, USA	Sakakibara M, & Junichiro H.	pp.149-163
1.就寝前の心拍変動バイオフィードバック 訓練が睡眠中の心肺系休息機能に及ぼす影 響。	共著	2015年4月	バイオフィードバック 研究 Vol.42	榊原雅人, 早野順一郎	pp.47-56

C (翻訳・資料)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
心拍変動バイオフィードバック	単著	2015年8月	Journal of Otolaryngology, Head and Neck Surgery JOHNS 第31巻		pp. 1062 - 1064
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
1.学校で使えるリラクゼーション法を学ぶ	研修 会講 師	2014年10月	学校臨床心理士会例会 (愛知県臨床心理士会)	榊原雅人	
2.ネガティブ語に対する事象関連電位 -高抑うつ群と低抑うつ群の比較-	学会 発表	2015年5月	第33回日本生理心理学会 大会, 大阪	赤嶺亜紀, 榊原雅人	

## 高木浩人

B (論文)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
1.フォロワーの制御焦点がリーダー行動と リーダーの印象との関係に及ぼす影響	共	2014年12月	愛知学院大学論叢心身 科学部紀要第10号	三ツ村美沙子, 高木浩人	pp.21 - 27
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
1.職務特性と制御焦点が学生アルバイトの ワーク・モチベーションに及ぼす影響 - 3種類の制御焦点尺度の比較 -	学会 発表	2015年9月	日本心理学会第79回大 会(名古屋大学)	三ツ村美沙子, 高木浩人	

## 千野直仁

B (論文)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
A simulation study of a Hilbert state space model for changes in affinities among members in informal groups	単著	2015年3月	心身科学	Naohito Chino	pp.31 - 47
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
Time series analyses of changes in asymmetric relationships among members over time	学会 発表	2015年9月	日本行動計量学会第43 回大会, 東京	千野直仁	
日本における数理心理学の展開 XXIV	指定 討論 者	2015年9月	日本心理学会第79回大 会, 名古屋	吉野諒三, 重樹算男, 中川正宣, 浅井伸一, 広田すみれ, 千野直仁, 岡本安晴, 椎名乾平	
複雑な群集ほど安定なのか: ダイナミカル システム理論からの追及	指定 討論 者	2015年9月	日本心理学会第79回大 会, 名古屋	岡林春雄, 瀧本岳, 千野直仁, 中川正宣	

## 中島健一

A (著書)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
認知症高齢者の心理劇「感ドラマ」	単	2015年8月	ミネルヴァ書房	中島健一、新所沢清和 病院L T室	pp.1-63, pp.147-184
B (論文)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
障害者ケアマネジメントを担う相談支援員の意識並びに現状と課題について	共	2015年3月	心身科学, 第7巻, 第1号	城戸裕子, 中島健一, 小佐々典靖	pp.21-30
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
高齢者動作法ワークショップ	講師	2015年2月	高齢者介護研究・研修 東京センター		
日本臨床動作学会研修会	講師	2015年7月	跡見学園女子大学		
日本臨床動作学会研修会	講師	2015年10月	愛知学院大学		
日本臨床動作学会：シンポジウム	司会	2015年10月	愛知学院大学		

## 八田純子

B (論文)					
著書、論文等の名称	単著 共著	発行・ 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
1.中高年者における高次脳機能、信頼感と騙されやすさの関連	共著	2015年2月	心理学研究 第85巻第 6号	八田武俊, 八田武志, 岩原昭彦, 八田純子, 永原直子, 伊藤恵美, 藤原和美, 堀田千絵	pp.540-548
2.怒り反すう特性とコーピングとの関連性	共著	2015年3月	岐阜医療科学大学紀要 第9巻	八田武俊, 八田純子	pp.11-16
D (学会発表等)					
演題の名称	発表 形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
1.青年期のソーシャル・サポートについて	学会 発表	2014年11月	東北心理学会第68回大 会(秋田)	八田純子	
2.怒り反すう特性と喫煙, 飲酒, 睡眠との関連	学会 発表	2014年11月	東北心理学会第68回大 会(秋田)	八田武俊, 八田純子	
3.怒り反すう特性とコーピングの関連性	学会 発表	2015年6月	東北心理学会第69回大 会(仙台)	八田武俊, 八田純子	
4.中高年者における怒り反すう特性とストレス反応との関連	学会 発表	2015年9月	日本心理学会第79回大 会(名古屋)	八田武俊, 八田純子, 岩原昭彦, 堀田千絵, 伊藤恵美, 永原直子, 藤原和美, 八田武志	
5.中高齢者の高次脳機能と生理機能との関連—匂いの識別能力と高次脳機能との関連性—	学会 発表	2015年9月	日本心理学会第79回大 会(名古屋)	岩原昭彦, 永原直子, 伊藤恵美, 堀田千絵, 八田武俊, 八田純子, 加藤公子, 八田武志	

## 牧田 潔

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
障害者虐待防止法に基づく利用者支援の取り組み	講演	2014年10月	障がい者支援施設小原寮, 豊田	牧田 潔	
SST と認知行動療法	講演	2014年11月	SST 経験交流会, 名古屋	牧田 潔	
消防団員災害救援ストレス対策研修	講演	2014年12月	消防団員等公務災害補償等共催基金, 春日井	牧田 潔	
メンタルヘルスと惨事ストレス	講演	2015年 2月	岐阜県消防学校, 各務ヶ原市	牧田 潔	
パワーハラスメント(職場いじめ)が精神健康, 仕事の満足度に与える影響	学会発表	2015年 5月	第14回日本トラウマティックストレス学会, 京都	山本紗弥香, 牧田 潔, 高田紗英子, 亀岡智美, 加藤 寛	
虐待について	講演	2015年 8月	障がい者支援施設小原寮, 豊田	牧田潔	
パワーハラスメント(職場いじめ)の規定要因の検討.	学会発表	2015年 9月	日本心理臨床学会第34回秋季大会, 神戸	山本紗弥香, 牧田 潔	
投影法課題実行時における性格傾向を反映した神経基盤	学会発表	2015年 9月	日本心理学会第79回大会, 名古屋	齋藤大輔, 内海千種, 相澤直樹, 牧田 潔, 中村有吾, 石橋正浩	

## 松岡弥玲

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
子育て動機づけ尺度の構成	学会発表	2015年 3月	日本発達心理学会第26回, 東京	小林佐知子, 中島奈保子, 橘 春菜, 小林佐知子, 松岡弥玲, 杉本英晴, 速水敏彦	
子育ての動機づけと育児行動	学会発表	2015年 8月	日本教育心理学会第57回, 新潟	小林佐知子, 中島奈保子, 松本麻友子, 橘 春菜, 松岡弥玲, 杉本英晴, 速水敏彦	

## 吉川吉美

D (学会発表等)					
演題の名称	発表形式	発表年月	学会等名称、開催地	発表者	
動作法と全体の比較調査	座長	2014年10月	臨床動作学会22回大会(大阪大学)	中村仁美	
臨床動作法の展開	講師	2014年11月	和歌山臨床動作研究会	吉川吉美	
臨床動作法について	講師	2014年11月	広島ファミリールーム	吉川吉美	
臨床動作法を実践して思う事	講師	2014年12月	日本リハビリテーション心理学会(長野大会)	吉川吉美	
臨床動作法について	講師	2014年12月	茨城ストレスマネジメント研究会	吉川吉美	
臨床動作法の工夫	講師	2015年 2月	いわきストレスマネジメント研究会	吉川吉美	
臨床動作法の展開	講師	2015年 3月	システムアプローチ研究所(大阪)	吉川吉美	
臨床動作法研修会	講師	2015年 3月	ベトナム ダナン師範大学	吉川吉美	

臨床動作法の工夫	講師	2015年4月	長野県臨床動作法研究会	吉川吉美	
臨床動作法の実践	講師	2015年5月	愛知県臨床心理士会研修会	吉川吉美	
臨床動作法の工夫	講師	2015年6月	岩手県動作法研究会	吉川吉美	
動作法研修会	講師	2015年7月	埼玉心理リハビリテーション研究会	吉川吉美	
動作法研修会	講師	2015年8月	福島心理リハビリテーション研究会	吉川吉美	
臨床動作法の実践から	講師	2015年9月	東北動作ネットワークジャパン(山形大学)	吉川吉美	